

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 17 年 10 月 20 日 (2005.10.20)

【公開番号】特開 2000-256521 (P2000-256521A)

【公開日】平成 12 年 9 月 19 日 (2000.9.19)

【出願番号】特願 平 11-57154

【国際特許分類第 7 版】

C 0 8 L 23/28

C 0 8 K 3/00

C 0 8 K 3/10

C 0 8 K 5/10

C 0 8 K 5/14

C 0 8 K 5/17

C 0 8 K 5/3477

C 0 8 K 5/3492

C 0 8 K 13/02

// (C 0 8 L 23/28

C 0 8 L 91:06)

【F I】

C 0 8 L 23/28

C 0 8 K 3/00

C 0 8 K 3/10

C 0 8 K 5/10

C 0 8 K 5/14

C 0 8 K 5/17

C 0 8 K 5/3477

C 0 8 K 5/3492

C 0 8 K 13/02

C 0 8 L 23/28

C 0 8 L 91:06

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 6 月 23 日 (2005.6.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(A) 重量平均分子量が 10 万以上であり、かつ分子量比 (Mw/Mn) が 10 以下であるポリオレフィンを塩素化した塩素含有量が 20 ~ 50 重量%である塩素化ポリオレフィン 100 重量部、(B) ポリエチレンワックス 1 ~ 12 重量部、(C) 受酸剤となる金属化合物 1 ~ 30 重量部、(D) 白色充填剤 5 ~ 150 重量部、(E) 可塑剤 5 ~ 80 重量部及び (F) 架橋剤及び架橋促進剤 0.1 ~ 20 重量部からなる架橋可能な耐磨耗性に優れた塩素化ポリオレフィン組成物。

【請求項 2】

(B) ポリエチレンワックスの重量平均分子量 (Mw) が 1000 ~ 10000 である請求項 1 に記載の塩素化ポリオレフィン組成物。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載の塩素化ポリオレフィン組成物を熱プレスして得られる成形体

。

【請求項 4】

請求項 1 または 2 に記載の塩素化ポリオレフィン組成物を熱プレスして得られるシート

。

【請求項 5】

請求項 1 または 2 に記載の塩素化ポリオレフィン組成物を用いた自動車部品。

【請求項 6】

請求項 1 または 2 に記載の塩素化ポリオレフィン組成物を用いた産業資材。

【請求項 7】

請求項 1 または 2 に記載の塩素化ポリオレフィン組成物を用いた建築資材。